

<設立からの経緯>

実施時期	活動実績	活動の目的
西暦 2005年6月 ～2006年3月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湘南地域ポータル Web サイト構築準備 (<a href="http://www.shonan-style.jp">http://www.shonan-style.jp</a>)</li> <li>2. メンバー拡大 (設立時正会員 14 名)</li> <li>3. 自主運営事業創出活動模索</li> <li>4. 国・県・茅ヶ崎市等公的機関連携模索</li> <li>5. 産学連携先模索</li> </ol>	<p>●地域貢献・社会貢献や人間関係の形成を基盤とする「持続可能な社会づくり」の実現に向け、地域の活性化活動と自己実現を共生させる研鑽の場として 2005 年 6 月、まちづくり NPO 法人設立。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域のためになるかどうか</li> <li>・ 人のためになるかどうか</li> </ul> <p>を行動の第一選択事項として活動しています。</p>
西暦 2006年4月 ～2007年3月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湘南地域ポータル Web サイト 5 月 1 日 立上げ</li> <li>2. メンバー拡大 (協賛会員拡大 8 名)</li> <li>3. 湘南ブランド創出事業・人參湘酎さん開発発売</li> <li>4. 神奈川県コミュニティビジネスオーディション入選</li> <li>5. 神奈川県創業実現モデル事業支援対象事業者認定</li> </ol>	<p>●地域の活性化は、地域内で活動する、市民・NPO、産業者 (商業・工業・漁業・農業)、公共機関の 3 分野をつなぐ中間支援組織の役割が重要である。さらに、単一の市域の枠を超えて、隣接するエリアをつなぐ広域連携が重要と考え、ポータルサイトの充実と神奈川県との連携強化を視野に入れた事業を行った。</p>
西暦 2007年4月 ～2008年3月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湘南地域ポータル Web サイトの充実</li> <li>2. 慶應大学 S F C との連携による地域コミュニティ創出検証事業・浜降祭インターネットライブ中継の実施</li> <li>3. ベロタクシー運行事業 (環境エネルギー問題啓発事業)</li> <li>4. メンバー拡大 (正会員 14 名・賛助会員 21 名)</li> </ol>	<p>●当該年度の目標は、「産・官・学・民」の枠組みを築くため、慶應大学・文教大学、日本大学等、エリア内の大学との連携を行い、湘南地域の活性化をテーマに進める各校の教授・准教授との親交を深めた。市民や観光客の環境・エネルギー問題に関する意識高揚と省エネ型の交通手段の実証実験を目的として、公的機関の協力を得て、人が多く集まる夏季に人力タクシーを運行した。</p>
西暦 2008年4月 ～2009年3月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湘南地域ポータル Web サイトの充実</li> <li>2. 茅ヶ崎市市民提案型協働推進事業「おいしい茅ヶ崎」受諾 (<a href="http://oishi-chigasaki.com/">http://oishi-chigasaki.com/</a>)</li> <li>3. 茅ヶ崎市産米使用・災害備蓄食糧「おかゆ」開発発売 2009 年 2 月 14,000 食完売 (茅ヶ崎市 8,000 食納入)</li> <li>4. メンバー拡大 (正会員 14 名・賛助会員 28 名)</li> </ol>	<p>●「まちづくり NPO 法人」としての 3 年間の事業活動から、地域活性化の啓発・推進には、市民・産業・行政の 3 分野の全てにかかわりの深い「食と農」が最も効果的であると考え、地産地消の推進・安心安全な食・フードマイレージなど地域課題解決に向けた事業を実施した。その結果、茅ヶ崎市や農業者・産業者の協力が増え、Web アクセスからのメンバー拡大につながった。</p>
西暦 2009年4月 ～2010年3月	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湘南地域ポータルサイトの充実</li> <li>2. 「おいしい茅ヶ崎」継続</li> <li>3. 災害備蓄食糧「おかゆ」発売継続</li> <li>4. ふれあい田んぼ塾開設</li> <li>5. 湘南みかん (加工品/みかん狩り/観光ツアー) 発売</li> <li>6. 東海大学教養学部連携・湘南ブランド創出 PJ 開始</li> </ol> <p>○経済産業省・まちづくり活動支援融資劣後ローン(政策金融公庫第一号)</p>	<p>●2009 年度は、メディア取材が増え、湘南地域の活性化を担う NPO としての認知度も高まった。2010 年度実施する「ふれあい田んぼ塾」は、茅ヶ崎市の学童保育に通う学童が 80 名参加し、収穫後に、災害備蓄食糧「おかゆ」に生まれ変わる稲作栽培を実施する予定となっている。また東海大学の教養学部との連携により、地域の活性化と実践的な教育の場の創出を目的として、学年横断型の全体授業として、当該事業「湘南まるごと交流空間」を実施する。</p>